

平成 27 年 3 月 16 日

熊本県水産研究センター 資源研究部
tel 0964-56-2511, fax 0964-56-4533
http://www.suiken.pref.kumamoto.jp/

仔稚魚モニタリング調査結果概要（H26. 10～12 月調査分）

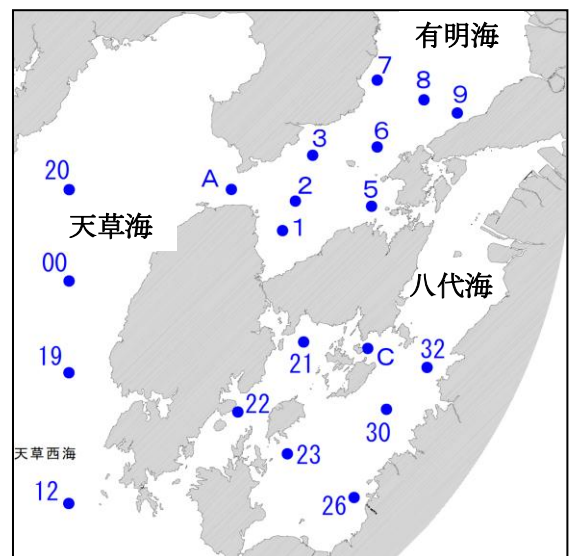
水産研究センターでは、毎月 1 回、本県の重要な魚類の仔稚魚の発生状況について調査し、漁獲予測等への活用を目指しています。

今回は、10～12 月調査分から、カタクチイワシの仔稚魚数についてお知らせします。

調査定点は下図のとおりで、採集方法は、円形稚魚ネット（直径 1.3m）で、昼間に表層及び中層曳きにより採集しています。

1 調査地点

有明海 9 地点、八代海 7 地点、
天草海 4 地点で行いました。

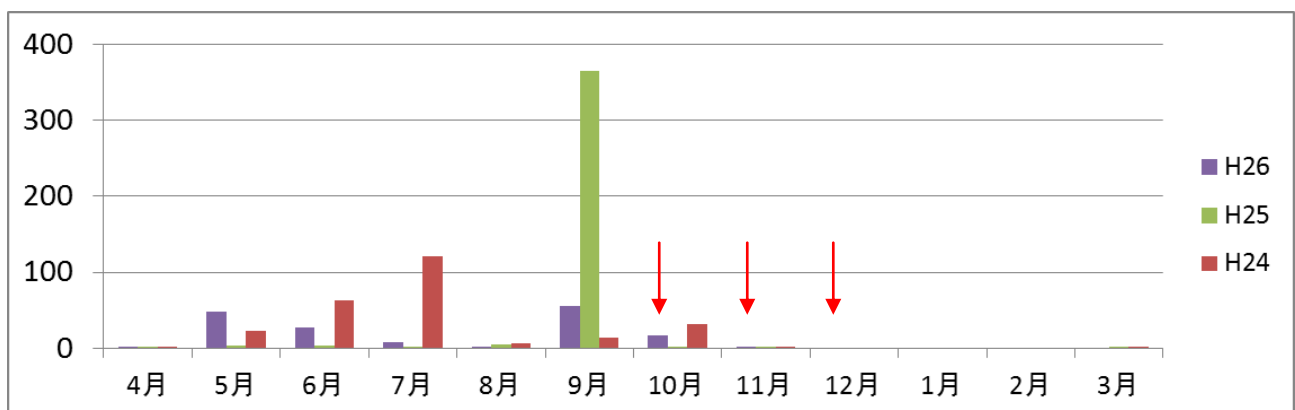


2 結果概要（図中の赤矢印で示している部分が今回の結果です）

カタクチイワシ仔魚

有明海

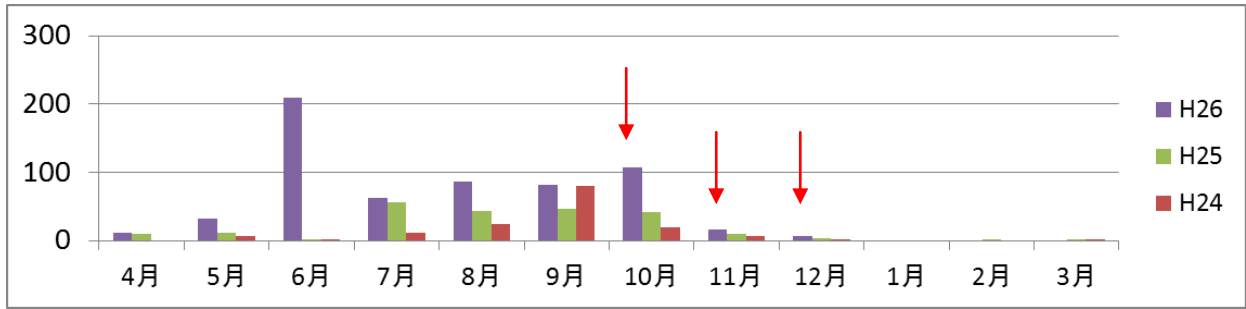
10 月の出現数は、前年より多め、H24 より少なめ、11～12 月は過去 2 カ年と同様に出現がほとんどありませんでした。



※グラフの縦軸は、海水 1,000 立方メートル当りの卵仔稚魚の出現数を表しています。
また、各海域の当月毎の全調査地点の平均を表示しています。

八代海

10～12月の出現数は、過去2カ年より多めでした。



天草海

10～12月の出現数は、過去2カ年と同様に少なめでした。

